



# 会報

## 令和5年度岩手県学校農業クラブ連盟

編集発行  
岩手県学校農業クラブ連盟  
(岩手県立盛岡農業高等学校)



### 県連盟会長あいさつ

盛岡農業高等学校  
食品科学科3年 高橋 里菜

岩手県連盟会長として様々な活動に携わらせていただきました。今年度は、新型コロナウイルスの対策が緩和され、対面での活動を多く行うことができました。六月に行った第一回代議員会では、来校されたクラブ員や顧問の先生方と昼食を共にすることができました。各校のクラブ員が交流し合うことができ、クラブ員同士の親睦を少しずつ深めることができました。会議の終盤になるにつれて会話が弾んでいくことが印象に残っています。会長として会議や研修会に参加した中で各校のクラブ員の声にたくさん耳を傾け、学び得ることで自分たちの考え方が更新され、その中でより良い活動にしていくなための手立てを考えて

いくことは何より新鮮で充実したものになりました。岩手大会にむけ、積極的に交流の機会を設けることでクラブ員同士が切磋琢磨し合い大会の成功へと繋げていってほしいと思います。岩手県連盟会長という責任感のある立場に就き、クラブ員の皆さんと農業クラブを築き上げていく中で、大変貴重な経験をさせていただいたことで私自身、成長できたことがたくさんあります。共に活動を行った岩手県連盟のクラブ員の支えや、ご協力のおかげです。ありがとうございました。



### 農の学びから課題解決力を

岩手県教育委員会事務局学校教育室  
指導主事 寺長根 一真

会報発行にあたり、一言御挨拶申し上げます。第74回日本学校農業クラブ全国大会において、プロジェクト発表Ⅱ類では花巻農業高校、農業鑑定競技では水沢農業高校、農業情報処理では遠野緑峰高校のクラブ員が優秀賞に入賞しました。これもクラブ員の皆さんの日頃の学習、農業クラブ活動に対する努力と、先生方の熱心な御指導の賜であると、深く敬

意を表します。令和6年度には全国大会が本県で43年ぶりに開催されます。全国のクラブ員をおもてなしの心で迎え、友情を深めるとともにお互いに切磋琢磨していただきたいと思っております。さて、皆さんが学ぶ農業は、食料の安全供給、環境保全など、私達の安全・安心な生活に欠かすことのできない重要な産業で



### 岩手の力を結集しよう

岩手県学校農業クラブ連盟  
成人代表 菊池 郁 聡

今年度の農業クラブ全国大会熊本大会では花巻農業高校のプロジェクト発表Ⅱ類での優秀賞受賞をはじめ、様々な競技で活躍が見られました。改めて各種大会に向けて努力されてきた各学校のクラブ員と、それを指導された先生方に感謝と敬意を申し上げます。今年度は、来年度の全国大会岩手大会を控え、プレ大会として東北連盟大会を岩手で開催し、全国大会と同じ会場で実施しました。発表や競技に真摯に取り組む姿、溢れんばかりの情熱に、大会に向けて努力してきた思いを垣間見ることができました。それとともに、どの会場にも大会を運営側から支えてくれた多くのクラブ員や先生方の姿がありました。その表情はまさに真剣で、大会を成功させようという強い思いが伝わってきました。そして、無事に大会を成功裏に終えることができました。ありがとうございます。

さあ、来年度はいよいよ岩手での全国大会の年です。おもてなしの心を持って、全国から岩手に来る方々を迎えましょう。「岩手の大会、良かったね」と言ってもらえる大会にするためには、皆さん一人ひとりの力が必要です。今年度の大会運営での経験を活かし、皆さんの力を結集して全国大会を成功させましょう！

あり、持続的な発展に向けて様々な課題を解決することが求められています。農業教科では、これまでプロジェクト学習の実践が深められてきましたが、急速に社会が変化していく時代に、まさに、この課題解決学習が重要となります。日頃のプロジェクト学習で取り組んだ成果を農業クラブ活動に繋げ、専門的な知識・技術を養うとともに、合理的・創造的に考える力、主体的に課題に取り組みむ力、課題解決力等を高め、皆さんが地域社会を担う人材として活躍されることを願っています。結びに、クラブ員の皆さんの一層の活躍を祈念し、挨拶いたします。

県連盟大会へ参加して

プロジェクト発表 (分野I類)

岩手県立水沢農業高等学校  
農業科学科3年



伊藤 龍来

今回のプロジェクト発表で、日々努力しデータをとり続けることの大変さや仲間と協力することの大切さを改めて感じました。一つの実験データを得るため、みんなで協力する必要があるため、単独で行ったり状況に応じてその都度考えました。この結果をまとめ上げることで大会の結果に表れたと思います。大会当日、最優秀賞を受賞できたことをとても嬉しく思います。この思いを後輩へつなげていき、さらに、発展させていきたいです。

プロジェクト発表 (分野I類)

岩手県立盛岡農業高等学校  
植物科学科3年



佐藤 樹菜

私は、東北大会に出場することになり喜びと同時に今までの発表のレベルが上がることによりプレッシャーを感じました。実際に、他校の発表内容や声の出し方、喋り方などは工夫されていて圧倒されました。結果、余計に緊張してしまい特に練習していた初めの一言で囁んでしまいました。そのことがショックでしたが、その後は動揺することなく練習どおりに発表することができました。人前に立ち発表するいい経験になりました。

プロジェクト発表 (分野II類)

岩手県立花巻農業高等学校  
食農科学科3年



杉山 美藍

県連盟大会に出場して、はじめはどの高校もレベルの高い研究発表で緊張しましたが、今まで自分たちがしてきたことを信じて発表を終えることができました。

した。私たちの研究は土日や放課後を返上しての活動でしたが、県大会最優秀賞という目標を達成することができたので良かったです。最後に、熱心にご指導をいただいた研究班担当の村上利行先生や研究に携わってくださった地域の方々に感謝しています。本当にありがとうございます。

私たちは福祉研究会は県連盟大会プロジェクト発表会Ⅲ類に出場しました。大会では、発表者やコンピューター係などそれぞれの役割を確認し、参加したメンバーは各自自分の役割を果たしました。また、大会に向けた練習の中でお互いに助言し合うことでより良い発表にすることが出来ました。県連盟大会という舞台で、最優秀賞を取れたことを嬉しく思います。プロジェクト活動の中で得たことを今後の人生に活かしていきたいです。

プロジェクト発表 (分野III類)

岩手県立盛岡農業高等学校  
人間科学科3年



武田 柚姫

私たちは福祉研究会は県連盟大会プロジェクト発表会Ⅲ類に出場しました。大会では、発表者やコンピューター係などそれぞれの役割を確認し、参加したメンバーは各自自分の役割を果たしました。また、大会に向けた練習の中でお互いに助言し合うことでより良い発表にすることが出来ました。県連盟大会という舞台で、最優秀賞を取れたことを嬉しく思います。プロジェクト活動の中で得たことを今後の人生に活かしていきたいです。

プロジェクト発表 (分野III類)

岩手県立花巻農業高等学校  
食農科学科3年



佐藤 隼

私たちは洋菓子研究班は、花巻市の特産品を使用したスイーツを作りたいと考え、食用ほおずきの活用について研究してきました。研究テーマは先輩から引き継ぎ、私たちは試食会や販売まで実施することができました。東北連盟大会では、私たちが目標としていた最優秀賞を獲得することはできませんでしたが全力を尽くし、練習の成果を出すことができました。指導していただいた先生方や研究班の皆さん、ありがとうございました。

意見発表 (分野I類)

岩手県立盛岡農業高等学校  
動物科学科3年



井上 爽和

最初で最後の県連盟大会でしたが、とても楽しかったです。色んな学校の人たちと交流できる場でもあったので私にとって有意義な時間になりました。本番では、他校の方々の発表を聞

きとても緊張していましたが、今まで練習してきた通りのパフォーマンスができ、最優秀賞という嬉しい結果となったので良かったです。

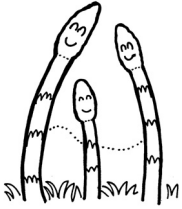
意見発表 (分野II類)

岩手県立水沢農業高等学校  
食品科学科3年



高津 寿々加

私は、今回意見発表の分野Ⅱ類に初めて参加しました。人前で発表するのは久しぶりでとても緊張しましたが、練習してきたことをすべて発揮することが出来ました。指導してくださった先生や応援してくれた友人のおかげで、最優秀賞をいただくことができ、とても良い経験をする事ができました。本当にありがとうございました。今回の経験を生かし、行事や勉強、今後の大学生活に力を入れていきたいです。





### 意見発表 (分野Ⅲ類)

岩手県立水沢農業高等学校  
農業科学科3年



藤村実祐

今回の最優秀賞は、たくさんの方々の指導やアドバイスの

るものです。文章を私が伝えた  
いことを丁寧に添削してくださ  
た先生や7分という時間を意識  
した発表へと仕上げることで、  
私はより感情が込められること  
ができるようになりました。  
二年生の時には、かなわなかつ  
た東北連盟大会に出場を果たす  
ことができたこと、馬の魅力に  
ついて皆さんによく伝えられた  
ことを嬉しく思います。ありが  
とうございました。

### クラブ活動紹介

岩手県立花巻農業高等学校  
生物科学科2年



藤田唯笑

クラブ活動紹介  
テーマは「地域と歩むイーハ  
トーブへの道」

です。練習を始めた頃はイメー  
ジがなく、ただ原稿を読むだけ  
になっていましたが先生や先輩  
方からアドバイスをもらい、相  
手に伝わるように読むスピード

や声のトーン、難しい表現は言  
い換えるなどして完成度を高め  
ることが出来ました。そして目  
標であった最優秀賞を獲得する  
ことが出来ました。今回の取り  
組みで得た経験をこれからの農  
業クラブ活動に活かしていきたい  
です。

### 平板測量

岩手県立花巻農業高等学校  
環境科学科3年



伊藤雅姫

私は平板測量  
競技に出場しま  
した。最優秀賞  
の獲得を目標に  
チーム三人で協力して練習に取  
り組みました。本番は少しミス  
がありました。互いにカバー  
しあいながら集中して競技に臨  
むことができました。そして目  
標としていた最優秀賞を獲得す  
ることができました。

協力することの大切さを改め  
て実感することができました。  
この経験を今後に活かしていき  
たいと思います。

### 農業情報処理競技

岩手県立遠野緑峰高等学校  
生産技術科2年



千田乙華

県大会に出場  
して、初めはあ  
まり緊張してい  
ませんでした。

練習の時間に周りの選手達が集  
中して練習している所を見て、  
緊張感が増しました。競技本番  
では、思っていたより問題が難  
しく、最初のエクセルの問題に  
時間がかかり、考察文が少しし  
か書けなく、「全然出来なかつ  
たなあ」と思いました。結果を  
聞いた時に、まさか自分が最優  
秀賞を受賞できることは想像もし  
ておらず、とても驚き、とても  
嬉しかった事を思い出します。

### 家畜審査競技(乳用牛の部)

岩手県立盛岡農業高等学校  
動物科学科1年



山崎莉菜

担任の先生に  
「挑戦してみな  
いか」と誘われ  
た事をきっかけ

に家畜審査競技に出場して、何  
もかもが初めてでとても緊張し  
ました。牛の見方も全然分から  
ないので先生に教わりながら、  
自分でも調べて勉強をしました。

牛体の各部位を覚えることがと  
ても苦労しました。しかし、家  
畜審査競技に関わったことでさ  
らに牛について興味を持ち、勉  
強が楽しくなりました。これか  
らも様々な場で良い成績を残せ  
るように勉強に励んでいきます。

### 家畜審査競技(肉用牛の部)

岩手県立遠野緑峰高等学校  
生産技術科2年



菊池憲士

初めての家畜  
審査競技に参加  
して、短い学習  
時間でしたが、

牛の部位や体高などを覚えるの  
が大変でした。本番が二週間後  
に迫り、渡された資料を何度も  
見返し、多くの事を復習しまし  
た。本番の会場は、暑く、緊張  
感に包まれており、競技中、やっ  
てきたことを忘れてしまい、焦  
り、自信が無かったです。結果、  
まさかの最優秀賞を獲得でき、  
驚きました。競技に参加でき、  
多くを学ぶことができ、来年に  
繋がる、良い経験になったと思  
います。

### 各校の農業クラブの紹介

岩手県立一戸高等学校  
総合学科3年



五日市桃花

私達は、今年  
度も漆に関わる  
研究を実践して  
きました。苗木

生産から販売、植林やその後の  
管理の見学まで体験する機会を  
頂き、より身近に地元の産業を  
感じることができました。その  
他にも校外での農産物販売や地  
域農業の見学を通して、私達に  
対する地域の期待の声を強く感  
じました。来年度は統合して北  
桜高校としてスタートします。  
農業の系列はそのまま残るので、  
今まで以上に学校に自信と誇り  
を持ち活動していきます。

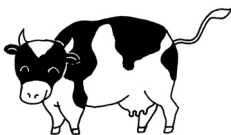
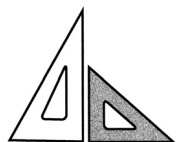
岩手県立盛岡農業高等学校  
植物科学科3年



馬場史奈

盛岡農業高校  
は従来の形での  
研修会や各種大  
会が行われた他

にも、新しくクラブ員全員を巻  
き込んだ活動を行いました。  
Microsoft teamsを活用した  
農業鑑定競技の学習システム



「農業クイズ王」と題した取り組みも行いました。また、広報活動にも力を入れ、「道しるべ」の発行数を増やし、「農クラジオ」にはクラブ員をゲストに招いてその活躍を紹介しました。伝統を取り戻しつつ新しい取り組みも行うことが出来た充実した1年でした。

岩手県立花巻農業高等学校  
食農科学科3年

佐藤 結 依



私たちの学校では、体育祭の競技や学校祭の企画展などの行事に加え、リサイクル回収や募金活動など日常的に活動を行っています。また、クラブ員の主体的活動の向上に向けて毎月発行の愛農新聞を作成しています。ほかにも地域の方との交流として、下の畑保存会との交流活動で前年度より、花農農クとして幅広く活動できました。今後は、クラブ員個々の関心を高めるように主体的な活動となる機会を増やしていく必要があると思います。

岩手県立遠野緑峰高等学校  
生産技術科3年

佐藤 亜 胡



今年度の本校農業クラブ活動は、活躍できた一年だったと思います。十月に行われた全国大会には、予選を勝ち抜いた四名が、農業鑑定競技に二名、農事情報処理競技と家畜審査競技に各一名参加しました。そのなかでも、農事情報処理競技に参加した千田乙華さんは、最優秀賞を受賞しています。令和六年度は、岩手県で全国大会が実施されるので、後輩の皆さんには頑張ってもらいたいです。今年度以上に、遠野緑峰高校の魅力を発信してほしいと思います。

岩手県立水沢農業高等学校  
食品科学科3年

小野寺 真 奈



水沢農業高校は、SDGの活動・地域の方々との関わりを大切にしてきました。制服の自由化や全校生徒での堆肥作りなど、今年度は新たな取り組みをしてきました。新型コロナウイルスの影響もなくなっていく、全日本田植え競技会も通常通りの開



催をすることができ、安心したとともに水農に活気が戻ってきたと確信しました。今後も水農らしく元気に、地域の方々と関わりを大切に、農業との関わりを大切にしていきたいです。

岩手県立久慈東高等学校  
総合学科3年

大道 美 怜



本校は七系列十一科目群からなる総合学科高校です。農業クラブには環境緑化系列の四名が所属しています。地域との連携を大切に、ロータリークラブや地元林業事業体の方々と交流しながら活動をしています。今年度は、クラブ活動紹介で優秀賞を受賞したほか、初めて家畜審査競技にも出場を果たしました。これからも、総合学科ならではの特徴と視点を活かした農業クラブ活動の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

岩手県立千厩高等学校  
生産技術科3年

菊池 千 里



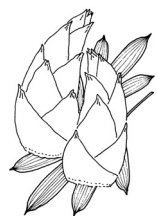
千厩高校農業クラブでは、コロナ禍前と同様な形式で校内行事を行うことが出来ました。収穫を祝う会のバーベキューは、四年振りの開催となり大いに盛り上がりました。小羊幼稚園とのサツマイモ収穫や清明支援学校とのリース作りでは、各作業を通して交流することが出来ました。来年度は、農業クラブ全国大会が岩手県での開催です。沢山の方々と関わり、得たことを千厩高校農業クラブに還元し、活発な活動をしていきたいと思っています。

岩手県立大船渡東高等学校  
農芸科学科3年

栗原 愛 里



本校の農芸科学科は4つの専門分会に分かれて活動しています。食品製造班ではジャムや味噌、ぶどう液などの製造をしています。野菜班ではトマトの水耕栽培をはじめ、季節の野菜を栽培しています。草花班では花苗の生産や式典で使用するサイ



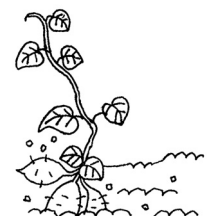
ネリアなどを栽培しています。造園班では椿の管理やミニ椿盆栽を製作し、地域への普及活動を行っています。これらの活動を通し、地域から愛される学校を目指して日々活動に取り組んでいます。

岩手県立岩谷堂高等学校  
総合学科3年

菊池 将 矢



岩谷堂高校の農業クラブは6名で頑張っています。他の学校より人数は少ないですが、先生たちの力も借りて活動を続けています。今年度は2年次生が農業クラブ全国大会に向けて準備をしていました。アナウンス講習会や平板測量競技の東北大会の補助員に参加し、農業クラブ活動を盛り上げています。クラブ員ではない1年次生も補助員の仕事をがんばってくれました。全国大会に向けてカウントダウンボードを活用していく予定です。





や講演会、意見交換会などを行いました。東北各県の農業クラブ役員の人たちと一緒に自分たちの高校でどのような活動を行っているのか意見交換をしました。他の高校での活動内容を聞いて、自分では思いつかないようなアイデアや、自分の高校でもやってみたいと思うものがたくさんありました。今回の研修会では自分自身に無いものを得ることができ、良い経験になりました。



木戸場 葵

岩手県立盛岡農業高等学校  
動物科学科3年

県リーダー研修会に参加して

令和5年度岩手県学校農業クラブ連盟 事業報告

月日	区分	名称	会場	内容
5月11日～13日	日連	第75回春季代議員会	オリンピック記念青少年総合センター	令和4年度事業・決算報告、令和5年度事業計画、予算他
5月31日	東北連	第1回代議員会	盛岡農業高等学校	令和4年度事業・決算報告、令和5年度事業計画、予算他
6月5日	県連	会長会議	盛岡農業高等学校	令和4年度事業・決算報告、令和5年度事業担当校、事業計画、予算他
6月15日	県連	県連盟大会技術競技会(農業情報処理競技会)	盛岡農業高等学校	農業情報処理競技
6月20日	県連	県連盟大会技術競技会(平板測量競技会)	花巻農業高等学校	平板測量競技
6月27日	県連	県連盟大会技術競技会(家畜審査競技会)	JA全農いわて中央家畜市場	家畜審査競技
6月29日～30日	県連	県連盟大会各種発表	奥州市文化会館	プロジェクト発表、意見発表、クラブ活動紹介
7月4日	県連	FFJ検定上級委員会	各校にて実施(Web会議システム使用)	FFJ検定上級審査(遠野緑峰高等学校)
7月12日	県連	県連盟大会農業鑑定競技会	花巻農業高等学校	農業鑑定競技
7月26日～27日	東北連	東北連盟夏期研修会第2回代議員会	岩手県立県南青少年の家	研修・分科会
8月24日～25日	東北連	第74回東北連盟大会第3回代議員会	岩手県(盛岡市、花巻市、滝沢市、葛巻町)	プロジェクト発表、意見発表、クラブ活動紹介、平板測量競技、農業情報処理競技、家畜審査競技
10月25日～26日	日連	第74回全国大会秋季代議委員会	熊本県(熊本城ホール)	令和5年度事業・中間決算報告、日連提出議題、県連提出議題他
2月16日	県連	県連代議員会	盛岡農業高等学校	令和5年度事業・会計報告、令和6年度事業計画・予算、県連提出議題他

令和5年度 岩手県学校農業クラブ連盟役員

役職名	学校名	学科	学年	氏名
会長	盛岡農業高校	食品科学科	3	高橋里菜
副会長	盛岡農業高校	植物科学科	3	西野颯
副会長	花巻農業高校	食農科学科	3	佐藤結依
副会長	水沢農業高校	食品科学科	3	小野寺真奈
理事長	遠野緑峰高校	生産技術科	3	佐藤亜胡
理事	盛岡農業高校	植物科学科	3	馬場史奈
理事	大船渡東高校	農芸科学科	3	栗原愛里
理事	千厩高校	生産技術科	3	菊池千里
理事	遠野緑峰高校	生産技術科	3	菊池奈々美
庶務	盛岡農業高校	環境科学科	3	池元大知
庶務	盛岡農業高校	植物科学科	3	釜石鷹宏
会計	盛岡農業高校	動物科学科	3	木戸場葵
会計	盛岡農業高校	人間科学科	3	早野瑳姫
監事	久慈東高校	総合学科	3	大道美怜
監事	花巻農業高校	生物科学科	3	高橋太陽
監事	水沢農業高校	農業科学科	3	伊藤龍来
東北連盟会長	盛岡農業高校	食品科学科	3	高橋里菜
日連副会長	盛岡農業高校	食品科学科	3	高橋里菜

令和5年度 岩手県学校農業クラブ名簿

学校名	会長名	クラブ員数
久慈東高等学校	大道美怜	44
一戸高等学校	五日市桃花	12
盛岡農業高等学校	馬場史奈	441
花巻農業高等学校	佐藤結依	264
遠野緑峰高等学校	佐藤亜胡	86
水沢農業高等学校	小野寺真奈	124
岩谷堂高等学校	菊池将矢	6
千厩高等学校	菊池千里	87
大船渡東高等学校	栗原愛里	40

令和5年5月1日現在



令和5年度 岩手県学校農業クラブ連盟大会 技術競技 成績

競技会		最優秀賞		優秀賞					
平板測量競技会	花巻農業高校 Aチーム		花巻農業高校 Bチーム						
	環境科学科	3年 伊藤 雅姫 3年 北館 寿莉 3年 菅原 もえ	環境科学科	2年 小野寺胡珀 1年 高橋 祐也 1年 柳原 里音					
農業情報処理競技会		遠野緑峰高校 生産技術科	2年 千田 乙華	遠野緑峰高校 生産技術科	2年 奥友 凜	盛岡農業高校 食品科学科	2年 古川 一護	千厩高校 生産技術科	2年 小山 真未
家畜審査 競技会	乳用牛	盛岡農業高校 動物科学科	1年 山崎 莉菜	盛岡農業高校 動物科学科	1年 藤田 遥翔	盛岡農業高校 動物科学科	1年 藤田 梨愛		
	肉用牛	遠野緑峰高校 生産技術科	2年 菊池 憲士	花巻農業高校 生物科学科	3年 佐々木颯太	盛岡農業高校 動物科学科	3年 鳴海 巧太		

令和5年度 岩手県学校農業クラブ連盟大会 各種発表 成績

分野		最優秀賞		優秀賞			
プロジェクト発表会	I 類	水沢農業高校 農業科学科	3年 伊藤 龍来 3年 大平 桜楓 3年 佐藤 優輝 3年 高橋 楓	盛岡農業高校 植物科学科	3年 佐藤 樹菜 3年 佐々木桜瑚 3年 早坂 幸花 3年 荒谷 美咲	盛岡農業高校 植物科学科	3年 折戸 美優 3年 加藤 愛佳 3年 佐々木琢磨 3年 瀧本 虎獅 3年 館石 琳香 3年 西野 颯 3年 西野 颯 3年 和田耕之介
	II 類	花巻農業高校 食農科学科	3年 千田 玲那 3年 熊谷 幸乃 3年 佐々木玲実 3年 久保 星空 3年 杉山 美藍 2年 菊池 柚南 2年 佐藤穂希華 2年 畠山 美優 2年 福士 華花	花巻農業高校 食農科学科	3年 曾我 楓香 3年 阿部 莉佳 3年 山口由里香 3年 菊池 桃花 3年 小森林心菜 3年 岩間 陽南 3年 富田 奈央	水沢農業高校 食品科学科	3年 菅原 明愛 3年 関戸 蘭 3年 菊池 有紗 3年 高橋 実来 3年 館澤 魁輝
	III 類	盛岡農業高校 人間科学科	3年 武田 柚姫 3年 齊藤 風歌 3年 佐々木翔汰 3年 菊地末紗希 3年 金丸 典加 3年 高森心那乃	花巻農業高校 食農科学科	3年 伊藤 颯希 3年 高橋 星 3年 中村 華 3年 佐藤 瀧 3年 川村 蓮花 3年 菅野 真弘	遠野緑峰高校 生産技術科	3年 菊池 瑞姫 3年 佐々木遙玲 3年 菊池 愛香 3年 村澤 由菜 3年 菊池 蘭菜 3年 菊池奈々美
意見発表会	I 類	盛岡農業高校 動物科学科	3年 井上 爽和	盛岡農業高校 植物科学科	3年 馬場 史奈	水沢農業高校 農業科学科	3年 小澤 彪悟
	II 類	水沢農業高校 食品科学科	3年 高津寿々加	花巻農業高校 食農科学科	3年 佐藤 結依	千厩高校 生産技術科	2年 小野寺 葵
	III 類	水沢農業高校 農業科学科	3年 藤村 実祐	花巻農業高校 食農科学科	2年 瀧澤 音和	盛岡農業高校 人間科学科	3年 早野 礎姫
クラブ活動 紹介発表会	花巻農業高校 生物科学科 2年 藤田 唯笑 環境科学科 2年 尾形 海龍 生物科学科 2年 小原 衣織 食農科学科 2年 高橋 愛李 食農科学科 2年 菊池 結華 環境科学科 2年 伊藤 蒼良	盛岡農業高校 植物科学科 2年 小笠原 啓清 動物科学科 3年 木戸場 葵 人間科学科 2年 佐々木あづみ 動物科学科 3年 向川原大和 食品科学科 3年 高橋 里菜 環境科学科 3年 池元 大知 動物科学科 2年 高橋 醒斗 食品科学科 2年 藤村 翔紅 環境科学科 2年 松葉 舜誠	久慈東高校 総合学科 3年 大道 美怜 総合学科 3年 廣崎 美羽 総合学科 3年 浦野 和				

令和5年度 第74回日本学校農業クラブ全国大会（熊本大会）成績

	分野	賞	
プロジェクト発表会	II 類	優秀賞	花巻農業高校 食農科学科 3年 千田 玲那 3年 熊谷 幸乃 3年 佐々木玲実 3年 久保 星空 3年 杉山 美藍 2年 菊池 柚南 2年 佐藤穂希華 2年 畠山 美優 2年 福士 華花
農業鑑定競技会	農業	優秀賞	水沢農業高校 農業科学科 1年 藤井 笑那
農業情報処理競技会		優秀賞	遠野緑峰高校 生産技術科 2年 千田 乙華

令和5年度 第74回日本学校農業クラブ東北連盟大会 岩手大会成績

分野	賞	受賞者
プロジェクト発表会	I 類	優秀賞 水沢農業高校 農業科学科 3年 伊藤 龍来 3年 大平 桜 3年 佐藤 優輝 3年 高橋 楓
		優秀賞 盛岡農業高校 植物科学科 3年 佐藤 樹菜 3年 佐々木桜瑚 3年 早坂 幸花 3年 荒谷 美咲
	II 類	最優秀賞 花巻農業高校 食農科学科 3年 千田 玲那 3年 熊谷 幸乃 3年 佐々木玲実 3年 久保 星空 3年 杉山 美藍 2年 菊池 柚南 2年 佐藤穂希華 2年 畠山 美優 2年 福土 華花
		優秀賞 花巻農業高校 食農科学科 3年 曾我 楓香 3年 阿部 莉佳 3年 山口由里香 3年 菊池 桃花 3年 小森林心菜 3年 岩間 陽南 3年 富田 奈央
	III 類	優秀賞 盛岡農業高校 人間科学科 3年 武田 柚姫 3年 齊藤 風歌 3年 佐々木翔汰 3年 菊地末紗希 3年 金丸 典加 3年 高森心那乃
		優秀賞 花巻農業高校 食農科学科 3年 伊藤 颯希 3年 高橋 星 3年 中村 華 3年 佐藤 瀧 3年 川村 蓮花 3年 菅野 真弘
意見発表会	I 類	優秀賞 盛岡農業高校 動物科学科 3年 井上 爽和
		優秀賞 盛岡農業高校 植物科学科 3年 馬場 史奈
	II 類	優秀賞 水沢農業高校 食品科学科 3年 高津寿々加
		優秀賞 花巻農業高校 食農科学科 3年 佐藤 結依
	III 類	優秀賞 水沢農業高校 農業科学科 3年 藤村 実祐
		優秀賞 花巻農業高校 食農科学科 2年 瀧澤 音和
クラブ活動紹介発表会	優秀賞 花巻農業高校 生物科学科 2年 藤田 唯笑 環境科学科 2年 尾形 海龍 生物科学科 2年 小原 衣織 食農科学科 2年 高橋 愛李 食農科学科 2年 菊池 結華 環境科学科 2年 伊藤 蒼良	
	優秀賞 盛岡農業高校 植物科学科 2年 小笠原啓清 動物科学科 3年 木戸場 葵 人間科学科 2年 佐々木あづみ 動物科学科 3年 向川原大和 食品科学科 3年 高橋 里菜 環境科学科 3年 池元 大知 動物科学科 2年 高橋 醍斗 食品科学科 2年 藤村 翔紅 環境科学科 2年 松葉 舜誠 動物科学科 2年 吉田真乃加	
平板測量競技会	最優秀賞 盛岡農業高校 環境科学科 1年 阿部 空牙 環境科学科 1年 泉澤 權 環境科学科 1年 齊藤 輝 環境科学科 1年 阿部 清正	
	優秀賞 花巻農業高校Bチーム 環境科学科 2年 小野寺胡珀 環境科学科 1年 高橋 祐也 環境科学科 1年 柳原 里音 環境科学科 1年 橋本 大翔	
	優秀賞 花巻農業高校Aチーム 環境科学科 3年 伊藤 雅姫 環境科学科 3年 北館 寿莉 環境科学科 3年 菅原 もえ	
農業情報処理競技会	最優秀賞 遠野緑峰高校 生産技術科 2年 千田 乙華	
家畜審査競技会(乳用牛の部)	盛岡農業高校 動物科学科 3年 大上 大地	
シンボルマークの部	最優秀賞 盛岡農業高校 環境科学科 3年 高橋 里奈	

令和5年度 岩手県学校農業クラブ連盟 FFJ検定上級合格者

学校名	合格者名	学校名	合格者名	学校名	合格者名
花巻農業高校	生物科学科 3年 瀬川 徳将	花巻農業高校	食農科学科 3年 千田 玲那	盛岡農業高校	植物科学科 3年 佐藤 樹菜
花巻農業高校	生物科学科 3年 高橋 太陽	花巻農業高校	食農科学科 3年 富田 奈央	盛岡農業高校	植物科学科 3年 瀧本 虎獅
花巻農業高校	食農科学科 3年 阿部 莉佳	花巻農業高校	食農科学科 3年 中村 華	盛岡農業高校	植物科学科 3年 武田 蓮
花巻農業高校	食農科学科 3年 伊藤 颯希	花巻農業高校	食農科学科 3年 藤原 暖未	盛岡農業高校	植物科学科 3年 館石 琳香
花巻農業高校	食農科学科 3年 猪鼻 梨汐	花巻農業高校	食農科学科 3年 三浦 幸那	盛岡農業高校	植物科学科 3年 西野 颯
花巻農業高校	食農科学科 3年 岩間 陽南	花巻農業高校	食農科学科 3年 山口由里香	盛岡農業高校	植物科学科 3年 馬場 史奈
花巻農業高校	食農科学科 3年 川村 蓮花	盛岡農業高校	動物科学科 3年 井上 爽和	盛岡農業高校	植物科学科 3年 早坂 幸花
花巻農業高校	食農科学科 3年 菅野 真弘	盛岡農業高校	動物科学科 3年 大上 大地	盛岡農業高校	植物科学科 3年 平原 悠惺
花巻農業高校	食農科学科 3年 菊池 桃花	盛岡農業高校	動物科学科 3年 木戸場 葵	盛岡農業高校	植物科学科 3年 三上 夢翔
花巻農業高校	食農科学科 3年 久保 星空	盛岡農業高校	動物科学科 3年 坂本 千穂	盛岡農業高校	植物科学科 3年 山下 光
花巻農業高校	食農科学科 3年 熊谷 幸乃	盛岡農業高校	動物科学科 3年 高澤 彩香	盛岡農業高校	植物科学科 3年 和田耕之介
花巻農業高校	食農科学科 3年 小森林心菜	盛岡農業高校	動物科学科 3年 折戸 美優	盛岡農業高校	植物科学科 3年 高橋 里菜
花巻農業高校	食農科学科 3年 佐々木陽菜	盛岡農業高校	動物科学科 3年 渡辺 春	盛岡農業高校	食品科学科 3年 村上 美羽
花巻農業高校	食農科学科 3年 佐々木玲実	盛岡農業高校	植物科学科 3年 阿部 桃花	盛岡農業高校	食品科学科 3年 安ヶ平菜利愛
花巻農業高校	食農科学科 3年 佐藤 結依	盛岡農業高校	植物科学科 3年 荒谷 美咲	盛岡農業高校	食品科学科 3年 山本 未佑
花巻農業高校	食農科学科 3年 佐藤 瀧	盛岡農業高校	植物科学科 3年 折戸 美優	盛岡農業高校	食品科学科 3年 若狭 優羽
花巻農業高校	食農科学科 3年 志田藤陸斗	盛岡農業高校	植物科学科 3年 加藤 愛佳	盛岡農業高校	人間科学科 3年 荒川 依舞
花巻農業高校	食農科学科 3年 杉山 美藍	盛岡農業高校	植物科学科 3年 釜石 鷹宏	盛岡農業高校	人間科学科 3年 柏 柚希
花巻農業高校	食農科学科 3年 曾我 楓香	盛岡農業高校	植物科学科 3年 小林 隼人	盛岡農業高校	人間科学科 3年 金丸 典加
花巻農業高校	食農科学科 3年 高橋 星	盛岡農業高校	植物科学科 3年 佐々木桜瑚	盛岡農業高校	人間科学科 3年 郡司 樺蓮
花巻農業高校	食農科学科 3年 高橋 彩姫	盛岡農業高校	植物科学科 3年 佐々木琢磨	盛岡農業高校	人間科学科 3年 高森心那乃
花巻農業高校	食農科学科 3年 千田 佳季	盛岡農業高校	植物科学科 3年 佐々木琉維	盛岡農業高校	人間科学科 3年 武田 柚姫

学校名	合格者名	学校名	合格者名	学校名	合格者名
盛岡農業高校	人間科学科3年 早野 瑛姫	遠野緑峰高校	生産技術科3年 小笠原優愛	遠野緑峰高校	生産技術科3年 藤田 真耶
盛岡農業高校	人間科学科3年 藤島 音舞	遠野緑峰高校	生産技術科3年 小笠原理恵	遠野緑峰高校	生産技術科3年 村澤 由菜
盛岡農業高校	人間科学科3年 山下 妃依	遠野緑峰高校	生産技術科3年 小山 善志	遠野緑峰高校	生産技術科3年 山口 夢夏
盛岡農業高校	環境科学科3年 池元 大知	遠野緑峰高校	生産技術科3年 菊池威歩来	遠野緑峰高校	生産技術科3年 山崎 雄悟
大船渡東高校	農芸科学科3年 熊谷 彩音	遠野緑峰高校	生産技術科3年 菊池 蘭菜		
大船渡東高校	農芸科学科3年 栗原 愛里	遠野緑峰高校	生産技術科3年 菊池奈々美		
大船渡東高校	農芸科学科3年 小松 勇人	遠野緑峰高校	生産技術科3年 菊池 愛香		
大船渡東高校	農芸科学科3年 佐々木 葵	遠野緑峰高校	生産技術科3年 菊池 瑞姫		
大船渡東高校	農芸科学科3年 佐々木 遼泰	遠野緑峰高校	生産技術科3年 駒込 翔也		
大船渡東高校	農芸科学科3年 藤田 凜	遠野緑峰高校	生産技術科3年 佐々木 遙玲		
大船渡東高校	農芸科学科3年 船本 心愛	遠野緑峰高校	生産技術科3年 佐藤 亜胡		
遠野緑峰高校	生産技術科3年 阿部 希夢	遠野緑峰高校	生産技術科3年 菅原 風雅		
遠野緑峰高校	生産技術科3年 近江 良太	遠野緑峰高校	生産技術科3年 似田貝 龍		

**令和5年度 日本学校農業クラブ連盟  
FFJ検定特級合格者**

学校名	合格者名
花巻農業高校	食農科学科3年 千田 玲那

特級認定者22名中最優秀賞（本県初）

令和5年度 岩手県学校農業クラブ連盟会計中間決算報告

1 収入の部

自 令和5年4月1日 至 令和6年1月31日

項目	予算額	決算額	差額	備考
会費	1,796,400	1,796,400	0	
県連盟会費	552,000	552,000	0	1,104名×500円
県連盟大会発表負担金	88,320	88,320	0	1,104名×80円
県連盟大会技術負担金	132,480	132,480	0	1,104名×120円
東北連盟会費	44,160	44,160	0	1,104名×40円
東北連盟大会負担金	66,240	66,240	0	1,104名×60円
日連会費・負担金	913,200	913,200	0	1,104名×800円+30,000円(各校負担金合計)
繰越金	1,389,783	1,389,783	0	
J A 五連補助金	200,000	200,000	0	
徽章販売費	0	0	0	R3・R4販売なし
雑収入	10	16,827	16,817	預金利息、R5全国大会実施基準等戻入
合計	3,386,193	3,403,010	16,817	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	差額	備考
事務費	100,000	69,160	30,840	賞状用紙印刷含む
旅費	190,000	135,040	54,960	
東北連盟代議員会	0	0	0	岩手県
東北連盟夏期研修会	10,000	0	10,000	岩手県
日連代議員会	180,000	135,040	44,960	春季(東京) 秋季(熊本)
事業費	617,680	446,250	171,430	
県連盟大会発表運営費	240,770	240,550	220	水沢農業高校(振込手数料770円)
県連盟大会技術運営費	221,540	200,550	20,990	
平板測量競技	60,770	60,550	220	花巻農業高校(振込手数料770円)
農業情報処理競技	20,000	0	20,000	盛岡農業高校
家畜審査競技	80,000	80,000	0	盛岡農業高校
農業鑑定競技運営費	60,770	60,000	770	花巻農業高校(振込手数料770円)
リーダー研修会	100,770	550	100,220	大船渡東高校(振込手数料770円)
FFJ検定上級運営費	4,600	4,600	0	遠野緑峰高校(振込手数料600円)
会報発行費	50,000	0	50,000	盛岡農業高校
負担金	1,254,460	1,244,460	10,000	
県連盟大会発表負担金	88,320	88,320	0	1,104名×80円 水沢農業高校(運営費と合算入金)
県連盟大会技術負担金	138,000	128,000	10,000	
平板測量競技	30,000	30,000	0	花巻農業高校(運営費と合算入金)
農業情報処理競技	10,000	0	10,000	盛岡農業高校(運営費と合算入金)
家畜審査競技	45,000	45,000	0	盛岡農業高校(運営費と合算入金)
農業鑑定競技負担金	53,000	53,000	0	花巻農業高校(運営費と合算入金)
東北連盟会費	47,930	47,930	0	1,104名×40円+3,000円+振込手数料770円
東北連盟大会負担金	66,240	66,240	0	1,104名×60円(東北会費と合算振込)
日連会費・負担金	913,970	913,970	0	1,104名×800円+30,000円+振込手数料770円
東北大会連盟補助	30,000	30,000	0	
徽章購入費	25,000	0	25,000	岩手県連盟FFJバッチ連盟役員配布分
R5全国大会生徒派遣費	1,050,000	1,150,000	△100,000	全国大会参加費を含む
予備費	119,053	△21,280	140,333	
合計	3,386,193	3,053,630	332,563	

3 収支の部

(収入中間決算額)                      (支出中間決算額)                      (残高中間決算額)  
 ¥3,403,010                      -                      ¥3,053,630                      =                      ¥349,380